

1 国 語

「国 語 総 合」	単 位 数	4 単 位
	学科・学年・学級	普通科 第1学年1組～4組

1 学習の到達目標等

学 習 の 到 達 目 標	1 国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めます。 2 思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨きます。 3 言語文化に対する関心を深め、現代の文章や古典を読み、読書に親しむ態度を身に付けます。
使用教科書・副教材等	「国語総合」（第一学習社） 「漢検&データ常用漢字フォルダ」（浜島書店）

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備考（学習活動の特記事項,他教科・総合的な学習の時間・特別活動との関連など）	考 査 範 囲
第 1 学 期	1 随想：「人間はどこまで動物か」 2 表現：手紙の書き方 3 古文：「竹取物語」 4 小説：「羅生門」 ＊常用漢字テスト	4 5	・筆者の考え方を正しく読み取ります。 ・他人に対して何かを伝えるための表現はどうあるべきかについて考えます。 ・古文の基本的な文法事項を理解します。 ・音読なども取り入れて古文の内容を理解します ・小説の中の心理描写を的確に読み取り、作者の表現上の工夫を理解します。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が正確に書けるようにします。	・テキストに従って出題します。	第1学期中間考査
	1 小説：「一瞬を生きる」 2 漢文：漢文入門 訓読に親しむ 3 評論：「独創を生む条件」 ＊常用漢字テスト	6 7	・短編小説の特色を把握し、小説読解の基本的な考え方を理解します。 ・漢文を正しく書き下し、音読するとともに、内容が理解できるようにします。 ・評論文の構成を知り、筆者の意見を正しく理解できるようにします。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が正確に書けるようにします。	・テキストに従って出題します。	第1学期期末考査
	【課題・提出物等】 1 授業の中で使用するプリントやワークシート 2 ノート 【第1学期の評価方法】 中間考査と期末考査の成績、常用漢字テストの成績、プリント・ワークシートおよび学習活動への参加の姿勢や態度を総合して評価します。				
第 2 学 期	1 小説：「夢十夜」 2 古文：「伊勢物語」 3 評論：「水の東西」 ＊常用漢字テスト	9	・作品の主題を的確に捉え、それを自分自身の問題として考えます。 ・話の中心におかれた和歌がどのような働きをしているかを把握し、和歌の修辞技巧を理解します。 ・筆者の主張を正しく読み取れるようにします。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が正確に書けるようにします。	・テキストに従って出題します。	第2学期中間考査

第2学期		10	るようにします。	て出題します	第2学期期末考查
	1 表現：ディベートで討論する	10	・自分の意見を論理的に表現して他人に理解させるとともに、他人の意見をしっかりと聞くこともできるようにします。 ・詩独特の表現を通して作者の感じ方や考え方を理解し、韻文の魅力を味わいます。 ・漢文訓読の基礎を復習するとともに、古代中国の論理的な話法の面白さを理解します。 ・筆者の意見を正しく理解し、現代の日本社会について考えます。 ・鑑賞文をもとに短歌・俳句を読むことで韻文の鑑賞のしかたを理解し、作品を味わいます。	・状況に応じて、班別で作業し、最後は班毎で討論します。 ・相互評価も試みます。	
	2 詩：「一つのメルヘン」 「木」	11			
	3 漢文：「漁夫之利」 「狐借虎威」「守株」	12			
	4 評論： 「ネットが崩す公私の境」 5 短歌・俳句：「その子二十」 「こころの帆」				
* 常用漢字テスト		・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が正確に書けるようにします。		・テキストに従って出題します。	
【課題・提出物等】 1 授業の中で使用するプリントやワークシート 2 ノート					
【第2学期の評価方法】 中間考查と期末考查の成績、常用漢字テストの成績、プリント・ワークシートおよび、学習活動への参加の姿勢や態度を総合して評価します。					
第3学期	1 表現：「調査をもとに報告する」	1 2 3	・情報を取捨選択し、真実を見つめる目を育てるとともに、それらをわかりやすく説明できるようにします。 ・構成の把握、主題の読み取り、表現の鑑賞を通じて、短編小説のおもしろさを理解します。 ・筆者の考え方を正しく読み取ります。 ・無常観について学び、日本的な死生観に基づく登場人物たちの思想や行動を理解します。 ・漢文を書き下し、音読することができるようにします。 ・中国の史話を読み、そこに用いられている故事成語などを理解します。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を正しく書けるようにします。	・状況に応じて、班別で作業し、全体に対して発表もします。	第3学期期末考查
	2 小説：「城の崎にて」				
	3 随想：「材のいのち」				
	4 古文：「平家物語」				
	5 漢文：「論語」				
* 常用漢字テスト		・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を正しく書けるようにします。		・テキストに従って出題します。	
【課題・提出物等】 1 授業の中で使用するプリントやワークシート 2 ノート					
【第3学期の評価方法】 学年末考查の成績、常用漢字テストの成績、プリント・ワークシートおよび学習活動への参加の姿勢や態度を総合して評価します。					
【年間の学習状況の評価方法】 下記の(2)に示した4つの観点から評価した第1学期の成績、第2学期の成績及び第3学期の成績を総合し、年間の学習成績とします。					

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	- 国語総合で扱う教材は、現代文、古典、漢文と非常に多岐にわたっています。それらの中からひとつでも、興味のある分野を見つけてできるだけ読書の機会を持つことが大切です。受け身で読むのではなく自分が面白いと思って読むことで語彙力や思考力も養われて来ます。 - 文章は、時には声に出して読むことも必要です。特に古文・漢文については音読することをお勧めします。 - まず読むことから始めてさまざまな人のものの考え方に触れ、それをもとに自分なりに考えて、さらにそれを他人に対して表現できるようにする、そのことを目標にしましょう。ただ考えているだけでなくそれを他人に伝えようとする努力があって始めて国語の力がついてきます。 - 国語の教材は何も本ばかりではなく、新聞、雑誌、テレビなどの媒体の中にも国語の教材となるものは沢山あります。なるべく広く社会のことに興味を持ち、自分なりの考えを持つようにしましょう。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	- 授業中の疑問や、意見などはなるべく仕舞い込まずに発言してみるようにして下さい。そうしたやりとりの中からもいろいろな発見があるはずです。 - 教科書はなるべく早め早めに本文を読んでおいて下さい。 - ノートについてはただ写すのではなく、書いてある内容を理解しながらとってもらいたいと思います。

- ・後で見てわかるノートにしましょう。
- ・常用漢字テストはきちんと練習して受けるようにして下さい。
- ・各回の提出物については遅れずに出すようにしましょう。

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

皆さんの学習状況は、「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「資料活用の技能・表現」、「知識・理解」の4つの観点で評価します。

評価の観点及び内容		評価方法
関心・意欲・態度	・文学的文章や評論、韻文、古典などの作品に対する関心を高めているか。 ・意欲的に課題を追究する態度や自分なりの意見を構築しようとする態度を身に付けているか。 ・他人の意見や考えを聞き、それを受容した上で自分なりに消化吸収していく姿勢を身に付けているか。	・学習活動への参加の仕方や態度 ・ワークシート及びレポート ・授業の中で使用するプリント ・ノート
「思考・判断」	・文学的文章や評論、韻文、古典などの作品の内容に対して課題を見いだすことができるか。 ・作者の意見に対して自分なりの評価を下すことができるか。 ・論理的な思考ができているか。	・定期考査の論述問題 ・ワークシート及びレポート ・授業の中で使用するプリント ・発表の内容や仕方
「資料活用の技能・表現」	・文学的文章や評論、韻文、古典などの作者や時代背景についての情報を作品理解のために活用することができるか。 ・学習の中で、追究し考察した過程や結果を様々な方法で適切に表現することができるか。	・ワークシート及びレポート ・授業の中で使用するプリント ・発表の内容や仕方
「知識・理解」	・基本的な国語常識や語彙力が身に付いているか。 ・文学的文章や評論、韻文、古典などの文章の内容を正しく理解することができるか。	・定期考査 ・常用漢字テスト

3 担当者からのメッセージ

- ・なるべく多くの作品に触れ、さまざまなものの考え方に触れる中で、自分なりのものの考え方を構築していけるようにします。
- ・1年間の学習を通じて、論理的なものの考え方、幅のあるものの考え方ができるようにします。コミュニケーションを大切にして授業を行っていきます。